

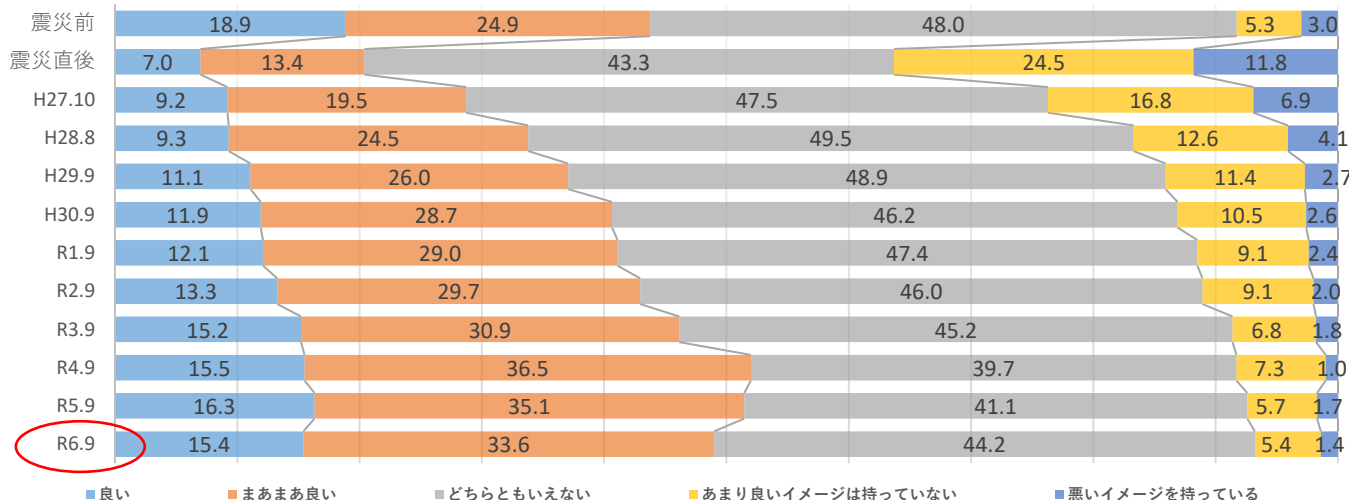


風評・風化対策関連指標の現状（令和6年度）

＜主要指標＞ 「ふくしまに良いイメージを持っている人の割合」

福島県に対する**良いイメージを持つ層**（「良い」と「まあまあ良い」の合計）は**49.0%**で目標値（50%）を下回る一方、**悪いイメージを持つ層**（「悪い」と「あまり良いイメージは持っていない」の合計）が**減り**、「**どちらともいえない**」層が増加してきていることから、**本県への関心度が低下する「風化」が進んでいる**と考えられる。

このため、国、市町村、関係団体との連携を強化し、福島の良い姿や魅力を積極的に発信し、本県への共感を深めていただきながら、本県のイメージ向上を図っていく。



＜関連事業＞

（出典：風評・風化に関する情報発信分析事業）

チャレンジふくしま戦略的情報発信事業（広報課）、まるごとふくしまウィーク事業（風評・風化戦略室）、県産品振興戦略実践プロジェクト（県産品振興戦略課）

＜補完指標＞

「外国人宿泊者数」が過去最高となるなど、観光客入込数、宿泊者数の回復が見られる一方、「県産農産物価格」（一部）は原発事故前を下回るなど、根強い風評が残っている。

県産農産物価格の回復状況（米） ※県産米取引価格の全国平均価格に対する割合。震災・原発事故前（H22）の割合を100とした場合の水準。	現況値（R4年）	95.56
	目標値（R12年）	100
県産農産物価格の回復状況（もも） ※県産もも取引価格の全国平均価格に対する割合。震災・原発事故前（H22）の割合を100とした場合の水準。	現況値（R6年）	93.68
	目標値（R12年）	100
県産農産物価格の回復状況（牛肉） ※県産牛取引価格の全国平均価格に対する割合。震災・原発事故前（H22）の割合を100とした場合の水準。	現況値（R6年）	95.16
	目標値（R12年）	100
県産品輸出額	現況値（R5年度）	1,339百万円
	目標値（R12年度）	2,000百万円
観光客入込数	現況値（R5年）	53,923千人
	目標値（R12年）	60,000千人
外国人宿泊者数	現況値（R5年）	179,180人泊
	目標値（R12年）	300,000人泊

＜関連事業＞

県産品風評対策事業（県産品振興戦略課）、ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業（農産物流通課）、ホープツーリズム運営・基盤整備事業、福島インバウンド復興対策事業（観光交流課）